

田澤裕舟 たざわ ゆかほ 小説家。明治七年十二月二十八日山形縣生まれ。一

九年九月十日没（二七四一六）。本名錦（錦子）。筆名小津ふね、小島

ふね女史、小島ふね女史、もん子、田澤もん子、田澤裕舟女、裕舟女

史等。明治二十四年上京し、共女子職業學校に學ぶ。山田美妙に師

事し、二十八年雑誌『文藝俱樂部』に小説を發表。この年美妙と結婚

とこの年小島ふね、歸郷後脚疾を患す。

文獻として藤沼治著『田澤裕舟』（昭和四十五年二月、山形・みちのくに豆

本の会）みちのくに豆本（一）、伊藤聖子著『作家・田澤裕舟―明治女学

の父の巻』（平成七年一月二十五日社会評論社）等。